

— 地域と共に発展する持続可能な企業を目指して —

Natural ナチュラルコンサルタント 株式会社

所在地：〒921-8066 石川県金沢市矢木2丁目147番地
TEL：076-246-1170 (代)
FAX：076-246-4493
URL：https://www.naturalnet.co.jp/
従業員：86名
創立：昭和51(1976)年4月
代表者：代表取締役 北浦 和夫
登録業務：測量業／建設コンサルタント／地質調査業／
補償コンサルタント／一級建築士事務所



若手社員



被災者に贈った応援メッセージ入りフルーツ



社員バンドによる新入社員歓迎(令和6年親睦会)



住吉公園設計(石川県)



CIMへの取り組み(4D施工計画モデル)



処分場設計・許認可・施工監理(石川県)



保有UAVレーザーによる災害現場測量



保有点検車による橋梁点検



田んぼダム実証実験



家族参加のボウリング大会



東京浅草寺にて(令和5年社員旅行)



社内研究発表会

令和6年 能登半島地震をうけて

令和6(2024)年1月1日、石川県では能登半島地震が発生しました。犠牲になられた方々、ご家族様には深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様方にお見舞いを申し上げます。

当社においても社員一丸となり、一日も早い復興・復旧を目指して尽力して参ります。

あゆみ

当社は昭和46(1971)年の創業以来、「英知・創造力・実行力」を社是に、北陸を中心とした地域の基盤整備に携わり、ともに発展してまいりました。

舗装会社の測量・土質調査業務から歩み始め、令和3(2021)年に創業50周年の節目を迎えました。現在は測量業、建設コンサルタント、地質調査業、補償コンサルタントなど幅広い分野で事業を展開しています。

災害対応

令和6年の地震災害をはじめ石川県では近年、豪雨

災害が多発しています。

当社の強みである横断的な部署連携(設計-測量-地質調査-補償)を活かし、発災後は危険な箇所でのUAVレーザー測量、ボーリング調査、被災した建物の調査、復旧設計に至るまで迅速かつ一貫したコンサルティングを行っています。

令和6年の地震においても、公費解体に係る家屋調査や積算、インフラ緊急点検や補修・復旧設計、学校敷地における液状化対策の調査解析、処分場の復旧に伴う測量調査設計など鋭意対応しています。さらには災害の頻発化・激甚化への対応として、流域治水対策の一つである「田んぼダム」の実証実験にも取り組んでいます。

多様なニーズへの対応

当社は国土交通省、石川県、市町、ゼネコンをはじめ開発事業者や地元建設会社からのご依頼に応えています。近年は電力事業(施設設計、活断層評価分析)、再生エネルギー事業(造成設計、環境影響評価、地形地質リスク評価)、開発事業(宅地造成、処分場、

許認可申請、施工監理)、鉄道関連事業(補修、点検)などの業務が増えています。

地域貢献(一般社団法人の設立)

厳しさが増す社会経済情勢のなか、地域の持続可能な発展と未来を担う若い世代を支援することを目的に、令和5年4月一般社団法人『結(むすび)』を設立しました。支援できる範囲は限られていますが、一人ひとりに寄り添い、多くの子ども達が笑顔になれる様々な活動を展開していきます。現在は能登半島地震の被災者支援や、社会福祉協議会と連携した学習支援などに取り組んでいます。

弛まない技術力・品質の向上

加速するDX化、ニーズの多様化に対応するため様々な新技術を導入しています。UAVレーザー、橋梁点検車などの機材導入により業務の効率化・技術の高度化を図っています。設計の見える化や4次元設計といったBIM/CIMにも積極的に取り組んでいます。

地域とともに発展する企業を目指して

当社ではワークライフバランスの充実、活力向上などやりがいのある就労環境の創出に努めており、社員の親睦を深める様々な機会を設けています。令和5年は東京・箱根への社員旅行、忘年会を開催しました。

令和6年4月には親睦会を開催し、社員によるバンド演奏で新入社員を歓迎しました。夏はスポーツ大会・BBQを開催し、社員だけでなくご家族、お子様も気軽に参加できる行事を開催しています。

就労環境では、社員の月当たり平均所定外労働時間は15時間(令和5年実績)、有給休暇年間平均取得日数は11日(令和5年実績)となっています。

キャリアアップでは、社内研究発表会や資格取得に向けた勉強会・個別指導など総合的な支援、育成に力を入れています。

元気な社員が健全な企業づくりの基盤であり、そこから生み出される知恵と発想が、魅力ある地域づくりにもつながるものと信じています。これからも地域とともに発展する企業として努力、研鑽、成長して参ります。

(文：都市施設部 木内 誠)